

国語プリント No. ()

年 組 番 名前

配布日 月 日 曜

漢文学習課題

次の課題 A・B をクラス全員ができるようになる（完成）こと。

課題 A 教科書の漢文をよどみなく読めるようになる。

（指名された何人かが順番によどみなく読めたら合格。）

課題 B 次のノート課題を全員が完成する。

（全員が完成したことを確認後、クラスでまとめて提出する。）

項目名は書かなくてよいが、項目番号は必ず記すこと。
見開き 1 頁におさめること。マスは無視してかまわない。年 組 () 算用数字 1 ～ 40 など で記す
番 名前

作品名（漢文を書き、その下にひらがなで読み方を書く。）

〔例〕守株（かぶをまもる）

著者名（ふりがな）・出典名（ふりがな）

〔著者が分かる場合は書き、（ ）の中にこの文章は何という書物に収められているか書く。教科書に記してある。〕

〔例〕韓非（かんぴ）・韓非子（かんぴし）

時代（その作品の舞台の時代・（西暦）と、日本でいえば「何時代」かを記す。）

〔例〕戦国時代・紀元前 200 年頃（弥生時代）

すべての登場人物名（ふりがな）（漢文を書き、その下にひらがなで読み方を書く。）

〔例〕耕田者（でんをたがやすもの）・兔（うさぎ）・宋人（そうひと）

この作品で伝えたいこと

〔例〕「はだ。」というような形でひと言で記す。

〔例〕昔のやり方は通用しない場合もある。

この作品の核となる一文と書き下し文

〔例〕の「伝えたいこと」が最も凝縮されていると思われる一文、または長い場合は一節を 12 字以内で抜き出す。また、その書き下し文を隣に記す。）

〔例〕因釈其末、而守株、
因りて其の末を釈てて、株を守り、

核の一文の口語訳（の口語訳を記す。）

〔例〕そこでそのスキを捨てて木の切り株を大切に見守った。

脚本（気に入った場面を想像を交えて、会話文を作る。）

〔例〕耕田者「おや？ 兔が倒れている。」

耕田者「そうか、この切り株にぶつかって死んだんだな。」

耕田者「この切り株を大切にしていればまた兔がつまりて兔を食えるな。」

耕田者「1 年後、おかしいなあ、兔は一匹も獲れないぞ。」

宋人「おい、そんな都合よく兔が獲れるはずないじゃないか。はははは。」

難読漢字（読み方の難しいと思う漢字を 5 つ書き、その読み方を記す。）

〔例〕・兔（うさぎ）・頸（くび）・末（すき）・冀（こいねがう）

・不可（べからず）

重要構文

（教科書頁の左下に書いてある＊付きの構文が含まれている文、または一節を記し、書き下し文・口語訳を記す。）

〔例〕【構文】免不可復得

【書き下し文】免復た得べからずして

【口語訳】二度と手に入れることができない。